



平成26年5月12日

各位

会社名 : 株式会社 エイジア
(コード番号 : 2352 東証1部)
本社所在地 : 東京都品川区西五反田七丁目21番1号
代表者 : 代表取締役 美濃和男
問合せ先 : 専務取締役 中西康治
TEL (03) 6672-6788 (代表)

業績予想及び配当予想の修正(増配・記念配当)並びに 特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年1月31日に公表した連結業績予想及び平成25年5月10日に公表した個別業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。併せて、平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)において、特別損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	940	173	171	100	円 銭 53.66
今回修正予想(B)	1,007	242	238	130	70.09
増減額(B-A)	67	69	67	30	—
増減率(%)	7.2	40.0	39.7	30.6	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	—	—	—	—	—

(注)当社は、平成26年3月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、「(ご参考)前期実績(平成25年3月期)」は記載していません。

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	900	170	170	100	円 銭 53.66
今回修正予想(B)	962	235	239	125	67.10
増減額(B-A)	62	65	69	25	—
増減率(%)	7.0	38.4	40.7	25.0	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	779	135	140	48	27.13

(修正の理由)

平成26年3月期通期業績予想修正の主たる理由は、連結財務諸表提出会社(当社)の修正であります。利益率の高いアプリケーション事業において、景況感の回復を受け、当社の得意とする大型案件の受注が好調に推移し、売上高、利益とも当初計画を上回りました。

一方以下、3. 特別損失の内容に記載のとおり特別損失を計上しております。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回発表予想 (平成25年5月10日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 9.00	円 銭 9.00
今回修正予想 (普通配当)	—	—	—	14.00 (12.00)	14.00 (12.00)
(記念配当)	—	—	—	(2.00)	(2.00)
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成25年3月期)	—	0.00	—	7.50	7.50

(修正の理由)

上記業績予想の上方修正に伴い期末配当予想を1株当たり3円増額、また、創業以来初めて連結売上高が10億円を上回ったことを記念して2円増額、あわせて5円増額し、当初予想の1株当たり9円から14円の予定とすることといたしました。

3. 特別損失の内容

(1) 連結

当社が保有する「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、実質価額が著しく下落していることが顕在化しているものにつき、その回収可能性を総合的に検討した結果、減損処理を行う必要があると判断いたしました。これにより投資有価証券評価損16,446千円を特別損失として計上することといたしました。

(2) 個別

当社が保有する関係会社株式及び「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、実質価額が著しく下落していることが顕在化しているものにつき、その回収可能性を総合的に検討した結果、減損処理を行う必要があると判断いたしました。これにより関係会社株式評価損9,488千円、投資有価証券評価損16,446千円を特別損失として計上することといたしました。

(注)本資料における上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上